

報道関係者各位

株式会社ミマキエンジニアリング
(コード番号：6638 東証プライム)

使いやすさと表現力の両立 昇華転写用インクジェットプリンタ「TS200-1600」を発表

株式会社ミマキエンジニアリング（本社／長野県東御市、代表取締役社長／池田 和明）は、昇華転写用インクジェットプリンタ「TS200-1600（以下 TS200）」の発売を発表し、2025年9月23日から開催される展示会「The Print Show（於イギリス・バーミンガム）」に同機を世界初出展いたします。



1. 昇華転写プリント市場の現状と課題

昇華転写プリントは、ポリエステル生地やポリエステルコーティングされた素材に対して、フルカラーで鮮やかなデザインを表現できる印刷方式です。専用のインクを昇華転写用の紙にプリントし、熱で素材にインクを染み込ませるシンプルな工程で、ファッションアパレルやスポーツウェア、オリジナルグッズなどの幅広い分野で活用されています（図1）。

近年、オンデマンド生産や EC 販売の拡大を背景に、少量・多品種の製品を手軽に販売できる環境が整いつつあり、小規模事業者による昇華転写プリンタの導入が増えています。一方、制作現場では熟練したプリンタのオペレーターが不足し、品質のばらつきによる作り直しなど、作業負担の増大が課題となっています。そのため、誰でも簡単に扱え、安定して高品質なプリントを実現できるプリンタが求められています。

図 1. 昇華転写プリントの主な制作物



2. TS200 の表現力で広がる可能性

このたび発表する TS200 は、初めて昇華転写プリンタを扱う方でも簡単に高品質なプリントが可能です。当社のフラグシッププリンタに搭載する「330 エンジン」の高密度・高精細プリントヘッドをシングルで搭載しており、均一で美しい高濃度カラーや精細なデザインを表現できます。

インクは標準 4 色に加え、新色のバイオレットとオレンジをラインアップしました。高級感のある青紫色や、鮮やかでメリハリのあるオレンジ色の階調を再現し、ファッションアパレルやユニフォームのデザインをより鮮明に仕上げます。

さらに、従来から濃度を一段と高めた蛍光ピンク・蛍光イエローも選択可能で、ブランディング効果の高いスポーツウェアやフラッグの制作に最適です。

TS200 はアパレル、グッズ、ファブリックサインまで幅広い用途に 1 台で対応できる、エントリーユーザーにとって新しいスタンダードモデルです。

3. 今後の予定

TS200 は、2025 年 10 月の販売開始を予定しており、年間約 1,000 台の販売（全世界）を見込んでおります。また以下の展示会への出展を皮切りに、順次、各国の展示会に出展を予定しています。

展示会名	国・都市	開催日	場所
The Print Show 2025	イギリス・バーミンガム	9 月 23 日～25 日	NEC Birmingham, UK Hall 3
FESPA MEXICO 2025	メキシコ・メキシコシティ	9 月 25 日～27 日	Centro Banamex Room B&C
オーダーグッズビジネスショー2025	日本・東京	9 月 30 日～10 月 1 日	池袋サンシャインシティ 展示ホール D
PRINTING United Expo 2025	アメリカ・オーランド	10 月 22 日～24 日	Orange County Convention Center #1555
第 66 回サイン&ディスプレイショウ	日本・東京	10 月 22 日～24 日	東京ビッグサイト 有明 GYM-EX #33
ITMA ASIA 2025	シンガポール	10 月 28 日～30 日	Singapore Expo Hall 2~8

ミマキエンジニアリングでは、『新しさと違い』を経営ビジョンに掲げ、常に新たな技術革新を目指し、お客様が求める「美しさと速さ」の実現を追求し続けてまいります。

TS200 の特長

① 高画質・高品質を実現し、昇華転写プリントの仕事の幅を大きく広げる

高密度・高精細のプリントヘッドと、当社独自の高画質イメージング技術を搭載し、ムラのない美しい高濃度ベタや、精細なデザインを表現します。

また、新たにラインアップに加わったバイオレットとオレンジインクにより、これまでは暗く沈んでいた青みがかった紫や、くすみがちな明るいオレンジ色も鮮やかにプリント。色彩表現の幅が一層広がり、ファッションからユニフォーム、インテリアまで、多様なデザインニーズに対応します。

さらに、従来品よりも濃度を高めた蛍光ピンク・蛍光イエローインクもラインアップし、ブランディング効果の高いスポーツウェアやファブリックサインの制作にも最適です。

図2. バイオレット・オレンジ出力時の色味比較



図3. 蛍光ピンク・イエロー出力時の色味比較



② 誰でも簡単に使いやすく、業務効率を向上する機能が充実

自動ドット調整機能（DAS1：Dot Adjustment System 1）を搭載し、初めて昇華転写プリンタを使用する方でも安定して高品質を得られます（図4）。また、専門的な色調整の知識がなくても、わずか2クリックで、カラーバランスを保ちながらインク消費量を削減できる「インクセーブ機能」に対応しています（図5）。

さらに、離れた場所からプリンタを操作できる専用アプリ MRA（Mimaki Remote Access）や、稼働状況・インク使用量を可視化し生産計画を支援するクラウド型モニターツール「PICT」にも対応。お客様の業務効率化と生産性向上を強力にサポートします。

[MRAについてはこちらを参照してください](#)

[PICTについてはこちらを参照してください](#)

図4. DASによる自動調整前後の画質比較



図5. インクセーブ機能によるカラー比較



③ お客様の仕事を止めない、サポート機能を搭載

万が一プリントヘッドのノズルに不具合が生じた場合*でも、NRS (Nozzle Recovery System) を活用することで、不具合のあるノズルを登録してプリントを継続できます (図6)。サービスエンジニアの修理を待たずに作業を続行できるため、ダウンタイムを最小限に抑え、安定した生産を実現します。

*プリント条件やノズル抜けの状態によってはサポート機能が動作しない場合があります。

図6. NRSのワークフロー図

NRS(Nozzle Recovery System)

ノズル抜けが発生し、クリーニングを実施しても復旧しない場合でも、不良ノズルを他ノズルで代替し、サービスマンの修理を待つことなく作業を継続できます



◎主な仕様

項目		TS200-1600
ヘッド		オンデマンドピエゾヘッド
作図解像度		Y:300, 600, 900 dpi X:600 dpi
インク	種類	昇華転写インク : Sb411 (BL,M,Y,K,Vi,Or,FP,FY)
	販売形態	2L インクパック
最大作図幅		1,610mm

メディア	最大幅	1,620mm
	ロール重量	25kg 以下 (オプション使用時、最大 45kg 以下)
インターフェイス		Ethernet 1000BASE-T (推奨)、USB2.0 Hi-speed
電源仕様		単相 AC100-120V / 200-240V±10%、 50/60±1Hz x1
消費電力		最大：250W 以下
安全基準		VCCI クラス A、FCC クラス A、IEC62368-1 準拠 ETL、 CE マーキング (EMC 指令、低電圧指令、機械指令、RoHS 指令)、 CB 認証、エナジースター、RCM、KC、UKCA
外形寸法 (W×D×H) mm		2,770 x748x1,623
重量		155kg

※記載の仕様、デザイン、寸法などは、技術改善等により予告なく変更する場合があります

株式会社ミマキエンジニアリングについて

ミマキエンジニアリングは、産業用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、3D プリンタおよびそのインク、ソフトウェアの開発・製造・販売・保守を行っています。サイングラフィックス、インダストリアルプロダクト、テキスタイルアパレルの市場に向け、プリント工程のトータルソリューションを提供することにより、お客様に常に「新しさと違い」をお届けするイノベーターを目指しています。

企業・IR サイト： <https://ir.mimaki.com/>

製品サイト： <https://japan.mimaki.com/>

お問い合わせ先

◎報道関係者様からのお問い合わせ先

株式会社ミマキエンジニアリング

営業本部グローバルマーケティング部

インサイドセールスグループ

長野県東御市滋野乙 1628 - 1

TEL：0268-80-0078 / FAX：0268-80-0041

MAIL: press@mimaki.com

◎一般のお客様からのお問い合わせ先

WEB サイト問い合わせフォームより

お問い合わせください。

<https://japan.mimaki.com/inquiry/negotiation/>